

八代海流域別下水道整備総合計画書

平成21年 3月

熊 本 県

八代海流域別下水道整備総合計画書

(第1表) 下水道の整備に関する基本方針

(イ) 整備の目標

本流域においては、環境基本法第16条に基づき、球磨川、八代地先水域では昭和46年5月25日に、八代海水域では昭和51年6月1日に、氷川等水域では昭和52年1月29日に水質汚濁に係る環境基準の水質類型指定がなされた。

これら類型指定がなされた水域について昭和54年度～昭和55年度に下水道法第2条の2に基づいて下水道整備に関する総合的な基本計画が策定された。しかし、昭和55年からすでに約30年が経過しておりフレーム、原単位、及び下水道整備に関する考え方も変化してきていること、さらに八代海海域において平成11年5月14日に化学的酸素要求量(COD)に加え新たに窒素・リンに係る水質環境基準の類型指定がなされたことにより、今までの流総計画を見直す必要が生じている。

このため本計画は、上記既流総計画策定後の社会、経済状況を見直し、都市の健全な発展と、生活環境の改善、向上に寄与することを目標に、下水道の整備計画を策定するものである。

(ロ) 整備計画年度

平成14年度より平成34年度まで

(ハ) 都市別整備方針

都市名	予定処理区 の名称	合流式・分 流式の別	計画処理 人口 (人)	日最大 計画下水道 (単位立方 メートル/日)	下水道の 整備事業の 実施順位	摘 要
八代市	八代北部流域	分流	20,300	10,710	A	整備中
	八代	〃	66,800	38,370	A	整備中
人吉市	人吉	〃	30,000	18,430	A	整備中
水俣市	水俣	〃	16,200	9,700	A	整備中
宇城市	八代北部流域	〃	10,600	5,400	A	整備中
	松橋不知火	〃	29,700	15,940	A	整備中
	三角	〃	2,600	1,390	C	
	永尾・松合	〃	1,600	790	C	整備中
氷川町	八代北部流域	〃	7,800	3,480	A	整備中
	宮原	〃	3,800	1,760	B	整備中
錦町	球磨川上流	〃	8,000	4,890	B	整備中
あさぎり町	球磨川上流	〃	11,800	5,570	B	整備中
多良木町	球磨川上流	〃	6,100	3,350	B	整備中
湯前町	球磨川上流	〃	3,000	1,700	B	整備中
水上村	球磨川上流	〃	700	360	B	整備中
天草市	深海	〃	500	280	C	
上天草市	南部	〃	2,200	1,160	C	
	合津・阿村	〃	4,400	2,250	B	整備中
	高丸・永目	〃	2,400	1,180	C	
合 計			228,500	126,710		

A：急を要する市町村 B：Aに次いで急を要する市町村 C：A～B以外

(二) 水質環境基準の水域類型指定と達成予定年度

(河川)

水 域 名	水域類型指定区間	低水量又は低水位 (単位立方メートル/ 秒又はメートル)	目 標 類 型	同左達成 予定年度	暫定目 標類型	同左達成 予定年度	摘 要
球磨川上流	市房ダム 上流	2.30	AA	イ	—	—	S46.5.25 閣議決定 ただし 球磨川下流 (坂本橋より 下流)と前川 (全域)は H20.3.28 熊本県告示
球磨川中流	市房ダムより 西瀬橋まで	23.04	A	イ	—	—	
〃	西瀬橋より 坂本橋まで	27.36	A	イ	—	—	
球磨川下流	坂本橋より 下流	28.38	A	イ	—	—	
川辺川上流	藤田より 上流	8.57	AA	イ	—	—	
川辺川下流	藤田より 球磨川合流まで	9.76	A	イ	—	—	
前 川	全 域	11.56	A	イ	—	—	
球磨川(南川)	〃	14.06	B	イ	—	—	S 52.1.29 熊本県告示
氷 川	〃	2.79	A	イ	—	—	
砂 川	〃	0.53	B	イ	—	—	
大野川	〃	0.11	C	イ	—	—	
大 鞆 川	〃	0.63	B	ロ	—	—	H3.3.30 熊本県告示
佐 敷 川	〃	0.95	A	イ	—	—	
湯の浦川	〃	0.54	A	イ	—	—	
水俣川上流	桜野橋より 上流	1.37	AA	イ	—	—	
水俣川下流	桜野橋より 下流	1.21	A	イ	—	—	

(備考) 1. 達成期間の分類は次のとおりとする。

(イ) は、直ちに達成

(ロ) は、5年以内で可及的速やかに達成

化学酸素要求量（COD）に係る環境基準における水域類型指定

（海域）

水 域 名	目 標 類 型	同左達成 予定年度	暫定目標 類 型	同左達成 予定年度	摘 要
八 代 港	C	イ	—	—	S 46. 5. 25 閣議決定
八代地先海域（甲）	C	ロ	—	—	
八代地先海域（乙）	B	ロ	—	—	
八代地先海域（丙）	A	ロ	—	—	
八代海(1)	B	イ	—	—	S51. 6. 1 熊本県告示
〃 (2)	B	イ	—	—	
〃 (3)	B	イ	—	—	
〃 (4)	B	イ	—	—	
〃 (5)	B	イ	—	—	
〃 (6)	B	イ	—	—	
〃 (7)	A	イ	—	—	

（備考） 1. 達成期間の分類は次のとおりとする。
 （イ）は、直ちに達成
 （ロ）は、5年以内で可及的速やかに達成

全窒素、全磷に係る環境基準における水域類型指定

（海域）

水 域 名	目 標 類 型	同左達成 予定年度	暫定目標 類 型	同左達成 予定年度	摘 要
八代海北部水域	Ⅲ	イ	—	—	H11. 5. 14 熊本県告示
八代海中部水域	Ⅱ	イ	—	—	
八代海南部水域	I	イ	—	—	

（備考） 1. 達成期間の分類は次のとおりとする。
 （イ）は、直ちに達成

(第2表) 主要な排水施設

名 称	位 置		摘 要
	起 点	終 点	
小川・鏡幹線	八代市	宇城市	八代北部処理区
球磨川幹線	錦 町	湯前町	球磨川上流処理区
水上幹線	湯前町	水上村	

(第3表) 処理施設

名称	位置	予定処理区 の名称	処理方法	処理能力 (m3/日)	削減目標量 (kg/日)	削減方法			放流先の名称 及び位置	摘 要
						当該終末処理場において 削減される放流水の差 含有量又は濃含有量 (kg/日)	削減目標量の一部に 相当するものとして他 の終末処理場において 削減される放流水の差 含有量又は濃含有量 (kg/日)	削減目標量の一部に 相当するものとして他 の終末処理場において 削減される放流水の差 含有量又は濃含有量 (kg/日)		
八代北部 浄化センター	八代市	八代北部 流域	活性汚泥法等	19,590	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	氷川左岸 浜牟田橋の下流 氷川大橋の上流	計画下水量 19,590 m3/日 BOD流入水質 180 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
球磨川 上流 浄化センター	錦町	球磨川 上流流域	活性汚泥法等	15,880	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	球磨川左岸 水無川合流点の下流 川辺川合流点の上流	計画下水量 15,880 m3/日 BOD流入水質 162 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
松橋不知 火浄水 管理センター	宇城市	松橋不知 火広域	活性汚泥法等	15,940	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	大野川左岸 寄田橋の下流 大野川河口の上流	計画下水量 15,940 m3/日 BOD流入水質 166 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
八代市水 処理センター	八代市	八代	活性汚泥法等	38,370	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	八代海 水無川河口から前川 河口右岸に至る陸岸 の地先	計画下水量 38,370 m3/日 BOD流入水質 167 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
人吉 浄水苑	人吉市	人吉	活性汚泥法等	18,430	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	球磨川右岸 万江川合流点の下流 天狗橋の上流	計画下水量 18,430 m3/日 BOD流入水質 155 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
水俣市 浄化センター	水俣市	水俣	活性汚泥法等	9,700	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	八代海 水俣川河口から明神 橋北端に至る陸岸 の地先	計画下水量 9,700 m3/日 BOD流入水質 150 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
深海 浄水センター	天草市	深海	活性汚泥法等	280	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	八代海 キヨタノ鼻からオデ カ崎に至る陸岸 の地先	計画下水量 280 m3/日 BOD流入水質 160 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
三角町 浄化センター	宇城市	三角	活性汚泥法等	1,390	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	八代海 天門橋から戸馳大橋 に至る陸岸の地先	計画下水量 1,390 m3/日 BOD流入水質 170 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
永尾・松合 浄化センター	宇城市	永尾・松合	活性汚泥法等	790	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	八代海 於呂口の鼻から禿の 岬に至る陸岸の地先	計画下水量 790 m3/日 BOD流入水質 172 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	

注1) 処理方法は最も一般的と考えられる手法を示したもので、例示されている処理方法と同等以上に下水を処理する方法を含んでおり、よって他の効率的な手法の採用を妨げるものではない。

注2) 摘要欄の各処理水質は、年間平均値である。

名称	位置	予定処理区 の名称	処理方法	処理能力 (m3/日)	削減目標量 (kg/日)	削減方法			放流先の名称 及び位置	摘要
						当該終末処理場において 削減される放流水の窒素 含有量は磷含有量 (kg/日)	削減目標量の一部に 相当するものとして他の終 末処理場において削減さ れる放流水の窒素含有量 又は磷含有量 (kg/日)			
南部 浄化センター	上天草 市	南部	活性汚泥法等	1,160	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	八代海 柳港南端から洲鼻 に至る陸岸の地先	計画下水量 1,160 m3/日 BOD流入水質 169 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
松島町合 津終末処 理場	上天草 市	合津・阿村	活性汚泥法等	2,250	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	合津港	計画下水量 2,250 m3/日 BOD流入水質 174 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
姫戸町 浄化センター	上天草 市	高丸・永目	活性汚泥法等	1,180	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	八代海 姫浦川河口から下貫 川河口に至る陸岸 の地先	計画下水量 1,180 m3/日 BOD流入水質 170 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	
宮原町 浄化センター	氷川町	宮原	活性汚泥法等	1,760	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	COD - T-N - T-P -	麓川左岸 国道3号線下流 鏡川合流点の上流	計画下水量 1,760 m3/日 BOD流入水質 183 mg/L BOD放流水質 15 mg/L COD処理水質 13.0 mg/L T-N処理水質 18.6 mg/L T-P処理水質 2.0 mg/L	

注1) 処理方法は最も一般的と考えられる手法を示したもので、例示されている処理方法と同等以上に下水を処理する方法を含んでおり、よって他の効率的な手法の採用を妨げるものではない。

注2) 摘要欄の各処理水質は、年間平均値である。